

セット内容

本製品には以下の物が入っています。
使用前にご確認ください。

- ・ジャイロコントローラー 有線タイプ×1
- ・取扱説明書（本書）×1
- ・サポートカード×1

対応機種

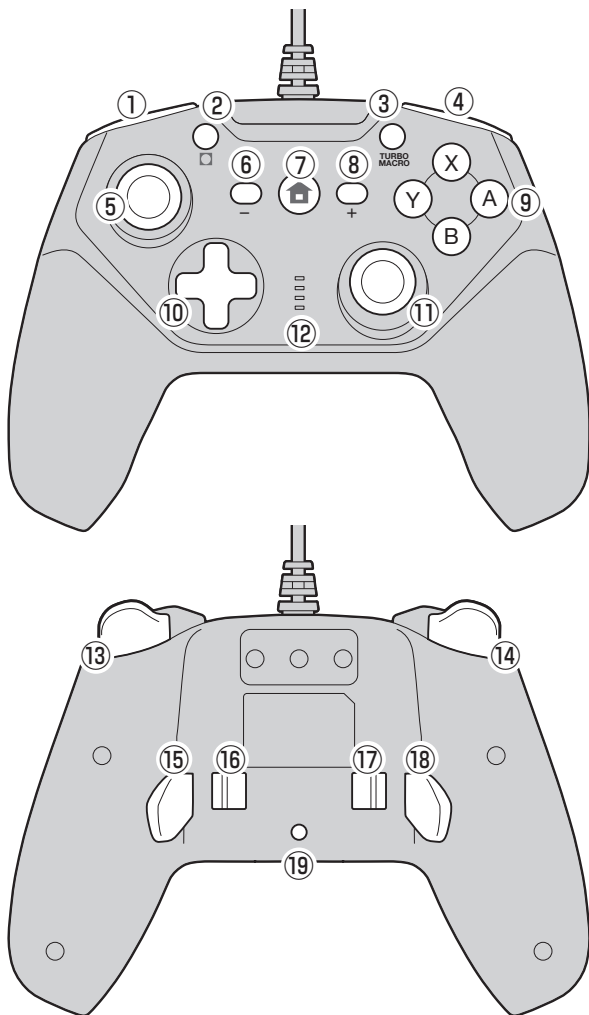
Nintendo Switch 2 / Nintendo Switch / Nintendo Switch (有機ELモデル) / レトロフリーク / パソコン (Windows 10/11)

※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。

※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

※ Switch2用Cボタンおよびヘッドホンマイク端子は搭載していません。



- ① L1ボタン (L)
- ② キャプチャーボタン
- ③ TURBO / MACRO ボタン
- ④ R1ボタン (R)
- ⑤ 左アナログスティック (押し込み時：L3ボタン)
- ⑥ - ボタン
- ⑦ HOME ボタン
- ※本製品でSwitch2 / Switch本体の電源を入れることはできません。
- ⑧ + ボタン
- ⑨ A / B / X / Y ボタン
- ⑩ 十字ボタン
- ⑪ 右アナログスティック (押し込み時：R3ボタン)
- ⑫ プレイヤーランプ 1～4 (Switch 2 / Switch接続時) モードランプ 1～4 (レトロフリークおよびパソコン接続時) ※ランプは上から1・2・3・4です。
- ⑬ R2ボタン (ZR)
- ⑭ L2ボタン (ZL)
- ※L2、R2ボタンはアナログ操作非対応です。
- ⑮～⑱ M1～M4ボタン
- ※初期状態では以下の通りに設定されています。
- M1：Y ボタン
- M2：B ボタン
- M3：A ボタン
- M4：X ボタン
- ⑲ リセットボタン

接続方法

■Switch 2 / Switch / Switch (有機ELモデル) で使用する

※コントローラーを接続する前に、本体のメニュー画面から[設定]→[コントローラーとセンサー]を選択し、「Pro コントローラーの有線通信」をONにしてください。

※Nintendo Switch 2 / Nintendo Switch / Nintendo Switch (有機ELモデル) にTVモード以外で接続する際や、Nintendo Switch Liteに接続する際は、別途USB A to Type-C変換コネクタなどが必要となります。

- ① 本体のメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた / 順番を変える]を選択します。
- ② Switch 2 ドック / Switch ドックのUSB端子に本製品を接続し、L + R ボタンを押します。
- ③ 画面にUSB コントローラーが追加されたら使用可能です。

■レトロフリークで使用する

- ① レトロフリーク本体を接続した「11機種対応カートリッジアダプター」のUSB端子、またはレトロフリーク本体のUSB端子に本製品を接続します。
 - ② モードランプ2・3 (中央2つ) が点灯したら使用可能になります。もし1・2 (上2つ) が点灯している場合は、HOME ボタンを約6秒間長押しして、モードランプ2・3が点灯するよう切り替えてください。
- ※HOME ボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

レトロゲーム互換機『レトロフリーク』の詳細情報はこちらをご覧ください。

<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン (Windows 10/11) で使用する

パソコンのUSB端子に本製品を接続し、モードランプが点灯すると使用可能になります。

※HOME ボタン、キャプチャーボタンは使用できません (HOME ボタンを押すとゲームバーが表示されます)。

連射機能の設定方法

対応ボタン	A / B / X / Y / L1 (L) / L2 (ZL) / R1 (R) / R2 (ZR)
-------	---

TURBO / MACRO ボタンを押しながら連射にしたいボタンを押すと連射機能がONになります。もう一度同じ操作を行うと連射機能が解除されます。連射機能をONにしたボタンを押したままにすると連射状態になります (連射ホールド機能は搭載しておりません)。

マクロボタンの設定方法

対応ボタン	十字ボタン / A / B / X / Y / L1 (L) / L2 (ZL) / R1 (R) / R2 (ZR)
-------	---

- ① TURBO / MACRO ボタンを長押しします (約5秒)。
- ② コントローラー上部のライトバーの光が消えたら、コマンドを登録したいM1～M4ボタンのいずれかを押します。
- ③ ライトバーの光が点滅したら、記憶させたいコマンドを入力します (最大16カウント)。
- ※本機能はボタンを押した長さや、次のボタンを押すまでの時間も記憶されます。格闘ゲーム等の必殺技を記憶させたい場合は、実際に必殺技を出すときと同じようにコマンドを入力してください。
- ※ボタンを押した長さは約300秒まで、次のボタンを押すまでの時間は約30秒まで記憶できます。記憶できる時間が過ぎると自動的に設定完了となります。
- ④ コマンド入力後にTURBO / MACRO ボタンを押すと設定完了です。
- ※16カウントまで入力した場合は自動的に設定完了となります。

【マクロボタンの設定を消去する】

M1～M4ボタンに記憶させたコマンドを消去したい場合は、①～②の手順を行い、ライトバーの光が点滅したら何も入力せずにTURBO / MACRO ボタンを押してください。

リセットボタンについて

ピンなど先の細いもので本製品背面のリセットボタンを押すと、コントローラーの接続が解除されます。